

ディアスポラから世界を読む

離散を架橋するために

白杵陽「監修」

赤尾光春＋早尾貴紀「編著」

「ディアスポラ」から今日の世界をどう読み解くことができるか？

西洋近代で周縁化されてきた

ユダヤ、アルメニア、カルムイク、ブラック・アトランティックから、

東アジアの歴史空間を流動する

回族、華僑、朝鮮、在日、沖縄・奄美まで、

国民国家に回収されない人びとの離散を架橋する

脱領域的「ディアスポラ学」の試み。



四六判／並製／468頁
定価3,990円（本体3,800円＋税）

2009年7月上旬刊行！

目次

白杵陽

「方法としてのディアスポラ」の可能性

I ディアスポラと西洋近代

鈴木慎一郎

ディアスポラについて、つねに複数として、かつ横断的に思考する

赤尾光春

追放から離散へ——現代ユダヤ教における反シオニズムの系譜

吉村貴之

故郷を創る——アルメニア近代史に見るナショナリズムとディアスポラ

荒井幸康

「三度目で最後の大陸」にいたるまで——カルムイク・ディアスポラの400年

浜 邦彦

ユダヤ・ディアスポラとブラック・ディアスポラ——比較・類比・鏡

早尾貴紀

ディアスポラと本来性——近代的時空間の編制と国民／非国民

II 東アジアにおけるディアスポラ

丸川哲史

「振り返ってみると」と「ふと気がつく」と——ディアスポラを書くことの認識論

木村 自

離散と集合の雲南ムスリム——ネイション・ハイブリディティ・地縁血縁としてのディアスポラ

王恩美

韓国華僑の外なる「故郷」と内なる「祖国」

金友子

民族と国民のあいだ——韓国における在外同胞政策

洪貴義

否定の民族主義のゆくえ——在日朝鮮人とディアスポラ

本山謙二

「脱線」からアチャラカへ——下町の「辺境」三ノ輪「界限」の文化

ロジャーズ・ブルーベイカー

「ディアスポラ」のディアスポラ

刊行記念シンポジウム

【主催】赤尾光春・早尾貴紀（科研）
【共催】大阪大学グローバルCOEプログラム
「コンフリクトの人文学国際研究教育拠点」

【ゲスト・コメンテーター】*予定

伊豫谷登士翁（移民研究／世界経済論）

河合優子（異文化コミュニケーション論）

崔真碩（文学者／演劇役者）

【日時】7月26日（日）午後2時～5時

【場所】東京麻布台セミナーハウス大会議室

東京都港区麻布台1-11-5 TEL 03-5545-7789

東京メトロ日比谷線・神谷町駅・1番出口

（桜田通りを東京タワー方面へ徒歩3分）



明石書店

〒101-0021

東京都千代田区外神田6-9-5

TEL.03-5818-1171 FAX.03-5818-1174

ご注文方法

このチラシをご持参の上、最寄りの書店へご注文ください。
直送をご希望の方は、左記電話またはFAXにてお申し込みください。
代金引き替え郵便でお送りします（送料一律300円）。

ディアスポラから世界を読む

定価3,990円（本体3,800円＋税）

離散を架橋するために

お名前

TEL

ご住所 〒

（アパート・マンション名・部屋番号）

明石書店

TEL 03-5818-1171

FAX 03-5818-1174

冊